

西北の課題【確かな学力の育成と心の教育の充実】の解決に向けて、主体的・対話的で深い学びの実現と道徳教育や生徒指導の一層の充実を



◇ 日頃から西北教育事務所の事業推進に当たり、多大な御支援・御協力をいただき、誠にありがとうございます。
西北教育事務所のこれから行われる主管事業のお知らせと今年度行われた各種研修会等の様子をお知らせします。

冬季学校体育実技（スキー）講習会開催のお知らせ

今年度も下記の日程で冬季学校体育実技(スキー)講習会を開催します。経験豊富な講師陣が、スキーの技術指導や児童生徒スキー教室での指導上の留意点などを丁寧に指導します。1日日程で実技中心の内容の濃い講習会となっておりますので、是非御参加ください。

申込期限迫る！

12月8日（金）まで！

記

- 1 日 時 令和6年1月5日(金) 9:30~15:45
- 2 会 場 青森スプリング・スキーリゾート(鱒ヶ沢町長平)
- 3 講 師 中泊町立小泊小学校 教頭 三橋 孝行(SAJ公認指導員)
つがる市立穂波小学校 教諭 杉森 正任(SAJスキー技術員)
鶴田町立鶴田小学校 教諭 杉森 龍(SAJ公認指導員)
つがる市立木造中学校 教諭 藤元 和華子(SAJスキー技術員)
- 4 申 込 み 各校へ配付済みの実施要項を御確認の上、お申し込みください。
- 5 そ の 他 リフト・ゴンドラ代は自己負担となりますが、講習会参加者は特別割引となります。
1日券6,200円が**3,900円**となります。
悪天候で中止の場合は、西北教育事務所HPにてお知らせします。

■■■■■■■■ 各事業の実施報告 ■■■■■■■■

① 《複式学級担任者研修会》

- 目 的 複式学級の学習指導及び学級経営等について研修し、複式学級担任者としての指導力の向上を図る。
- 期 日 6月23日(金) 13:00~16:10
- 会 場 弘前市立三省小学校
- 参加者 西北・中南管内小学校教員21名(西北6名・中南15名)

[内 容]

複式学級担任者研修会

学 年	教 科	授 業 者
第5・6学年	算 数	下山 友子

◇ 公開授業では、複式指導経験が豊富な教師のさまざまな手立て(同時間接指導、ICT機器の活用)により、児童が目指す姿へと近付いていく様子や自主的に学びを進める様子を、間近で見ることができました。

また、児童同士、教師と児童の関わり合いから、複式教育によって温かな人間関係が醸成されている良さが、学習において生かされている様子を見ることができました。

② 《安心できる学校づくり研修会兼小・中学校生徒指導研究協議会》

○ 目的

- (1) ハートフルリーダー等を対象に、県のいじめ防止基本方針に沿ったいじめ防止対策の取組等に関する研修を実施し、いじめの未然防止、早期発見、事案対処における組織的対応力の向上、教員の指導力向上を図る。
- (2) 問題行動や虐待などの事案発生時に、児童生徒からの聞き取りによって事実確認するための技法を学び、実践力の向上を図る。

○ 期 日 6月29日(月) 9:20～15:50

○ 会 場 五所川原市中央公民館

○ 参加者 管内小・中学校教員50名

〔内 容〕

- 1 講義「いじめに組織的に対応する教員の資質向上のために」
上越教育大学大学院 教授
いじめ・生徒指導研究センター センター長 高橋 知己
- 2 講義・演習「児童生徒から話を聴くためにー司法面接の方法を踏まえてー」
県警察本部生活安全部生活安全企画課 少年補導統括官 長谷川 美穂子
- 3 研究発表「居場所づくり・絆づくり調査研究について」
五所川原市立栄小学校 教諭 倉内 貞行
五所川原市立三輪小学校 教諭 佐藤 文子
五所川原市立五所川原第三中学校 教諭 中田 伸大
- 4 情報提供「管内のいじめ等の状況について」
西北教育事務所教育課 指導主事 須藤 崇



- ◇ 講義では、高橋教授からいじめの問題に対し、教師自身が価値観を絶えず問い直すことやSOSを自ら発しにくい子どもたちの声を大人の方から聴きに行くこと、SCTアンケートの実施・分析がその一助となることなど、ミニ演習を交えながら詳しい講義をいただきました。
- ◇ 講義・演習では、長谷川統括官から新しい生徒指導提要にも示されている司法面接の方法を踏まえて、1回きりのエピソード記憶を子どもの言葉から正確に聴き出す方法について、演習を交えながら説明していただきました。
- ◇ 研究発表では、事業の指定を受けている五所川原第三中学校区の3校の先生方から、各校で行われている取組について成果や課題、今後の活動の見通しについて発表していただきました。

③ 《小学校教育課程研究集会(オンデマンド型研修)》

○ 目的 小学校の教育課程の実施上の諸問題の解明を図り、教員等の指導力の向上に資する。

○ 期間 7月24日(月)～8月18日(金)

〔内 容〕

研究主題『単元や題材などのまとまりの中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせ、「深い学び」へ向かう学習指導と学習評価の工夫・改善』に基づいて、各教科の研究員が取り組んだ授業実践の発表と、指導に当たった指導主事の指導・助言の動画を視聴し、今後の実践の参考にする形で行われました。西北教育事務所管内では、国語と理科、特別活動において研究員が選ばれ、仮説に基づいた研究が行われました。

研究教科等	学 校 名	学 年	研 究 員
国 語	つがる市立森田小学校	第4学年	教諭 齋藤 ゆかり
理 科	五所川原市立金木小学校	第5学年	教諭 三上 龍生
特別活動	五所川原市立中央小学校	第5学年	教諭 佐藤 公美

○ 指導・助言者

- 国 語 ～ つがる市教育委員会教育部指導課 指導主事 佐々木 智里
理 科 ～ 西北教育事務所教育課 指導主事 廣森 吉明
特別活動 ～ 五所川原市教育委員会学校教育課 主任指導主事 佐々木 謙一

④ 《第1回ペーパーティーチャー向け説明会》

○ 目的 教員免許はあるものの教職経験のない方や様々な理由で教職を離れている方に対して、教員免許更新制解消後の免許の取扱いについて説明を行うとともに、教員の業務内容、魅力及びやりがいを具体的に紹介することによって、教員への応募等を動機づける。

○ 期 日 6月4日(日) 14:00~15:30

○ 会 場 五所川原合同庁舎

○ 参加者 8名

〔内 容〕

1 説明会 (1)説明「教育職員免許状及び講師等任用手続きについて」

西北教育事務所総務課 主査 福田 義明

(2)講義「教員の仕事について」

西北教育事務所教育課 指導主事 菊地 和恵

(3)インタビュー動画紹介

インタビュー：つがる市立向陽小学校 教諭 木村 由紀美

教諭 福山 あゆみ



2 個別相談

◇ インタビュー動画紹介では、2名の先生から、教師になった経緯や、教師としてのやりがいや喜び、教師の魅力などを紹介していただきました。この説明会の後、参加された2名の方が臨時講師へ申し込み、現在西北管内の小・中学校で教壇に立っています。また、12月3日(日)に開催された第2回の説明会には、新たに11名の方が参加し第1回と同様の内容で行われました。

⑤ 《小・中学校道徳教育研究協議会》

◆ 小・中学校道徳教育研究協議会① ～小・中共通～

○ 期 日 8月3日(水) 9:30~12:10

○ 会 場 つがる市生涯学習交流センター「松の館」

○ 参加者 小・中学校教員48名

〔内 容〕

1 実践発表 「本校の道徳教育の取組について」

発表者 板柳町立小阿弥小学校 教諭 加藤 直子

板柳町立板柳中学校 教諭 會津 育子

2 講 義 「道徳的価値に迫る発問と問い返しづくり方、導き方」

講師 県総合学校教育センター 指導主事 齋藤 紀行

◇ 実践発表では、昨年度の小・中学校道徳教育研究協議会の会場校であった、板柳町立小阿弥小学校の加藤教諭から、自己を見つめる発問や道徳的価値の理解を深める話し合い活動の工夫について、これまでの実践を基にした成果と課題の発表がなされました。続いて、板柳町立板柳中学校の會津教諭から、主体的・対話的で深い学びにつながる発問の工夫について、これまでの実践を基にした成果と課題の発表がなされました。

県総合学校教育センター、齋藤指導主事による講義では、道徳的価値に迫るための発問と問い返しづくり方・導き方について、道徳教育の要となる道徳科の目標を基に、道徳的諸価値についての理解、発問の工夫、問い返しの作り方・導き方、道徳科指導における様々なアイデア、ICTの活用などについて具体的な説明がなされました。

◆ 小・中学校道徳教育研究協議会② ～小・中共通～

○ 期 日 11月17日(金) 13:20~16:20

○ 会 場 つがる市立車力小学校

○ 参加者 小・中学校教員54名

○ 公開授業

学年	主 題 名	教 材 名	授 業 者
1学年	こまっている ともだちに	く り の み B-(9)友情・信頼	成田 早苗
3学年	友だちならどうする	絵 葉 書 と 切 手 B-(9)友情・信頼	中谷 卓生
5学年	自由に、規則正しく	う ば わ れ た 自 由 A-(1)善悪の判断、自立、自由と責任	工藤 麻美

